

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

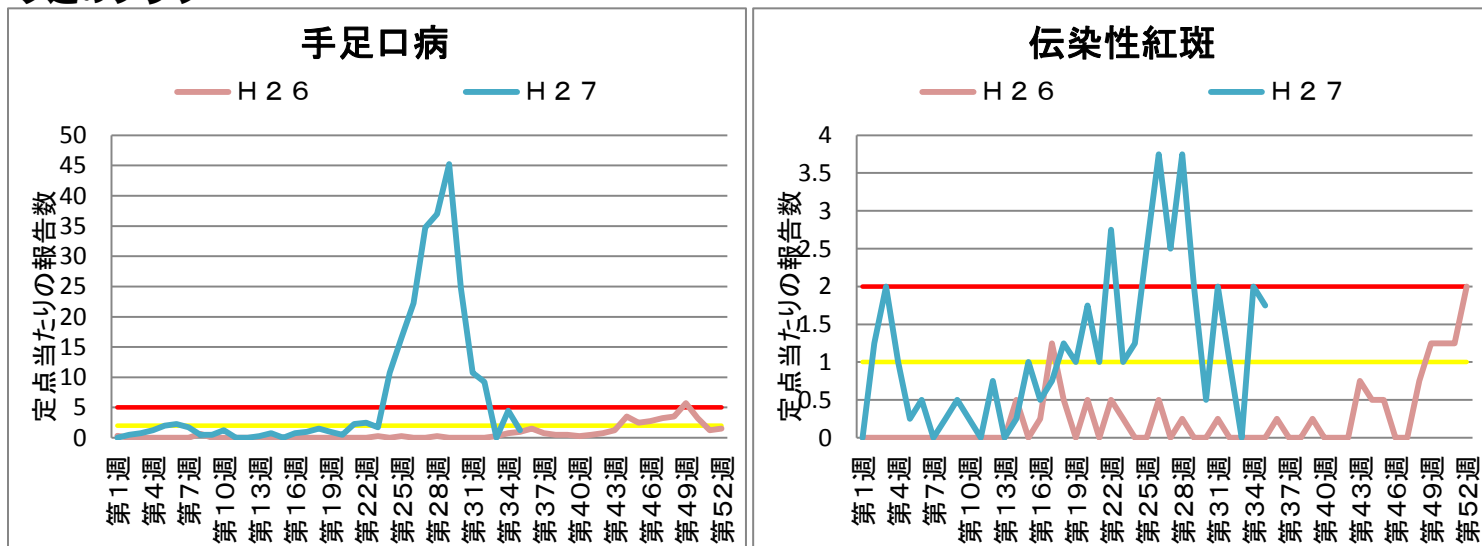
## (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 35 週 平成27年8月24日 ~ 平成27年8月30日

### 今週のコメント

- ・ 伝染性紅斑(リンゴ病)は、未だ警報レベルが継続しています。
- ・ 感染性胃腸炎を引き起こすノロウイルスが変異し、ヒトが免疫を持たない新たなウイルスとなって、今年初めから国内で感染を広げていたことが国立感染症研究所から報告されています。ノロウイルスの本格的な流行となる秋以降で、今年はこの新たな変異ウイルスによる大流行のおそれがあります。抵抗力の落ちた高齢者が多い施設や病院、保育園や幼稚園などでは集団感染に注意が必要です。

### 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

### 今週の報告状況

| 疾病名           | 定点当たりの報告数 | 疾病名     | 定点当たりの報告数 |
|---------------|-----------|---------|-----------|
| インフルエンザ       | -         | 手足口病    | 1.25      |
| RSウイルス感染症     | -         | 伝染性紅斑   | 1.75      |
| 咽頭結膜熱         | 0.5       | 突発性発しん  | 1.75      |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | -         | 百日咳     | -         |
| 感染性胃腸炎        | 3.25      | ヘルパンギーナ | -         |
| 水痘            | -         | 流行性耳下腺炎 | 0.25      |

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

### 参考資料等

報告週対応表

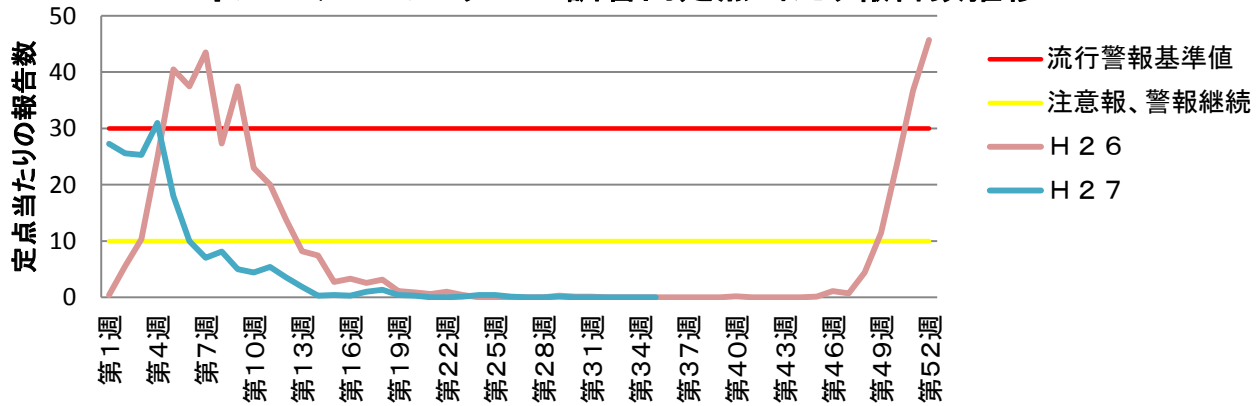
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

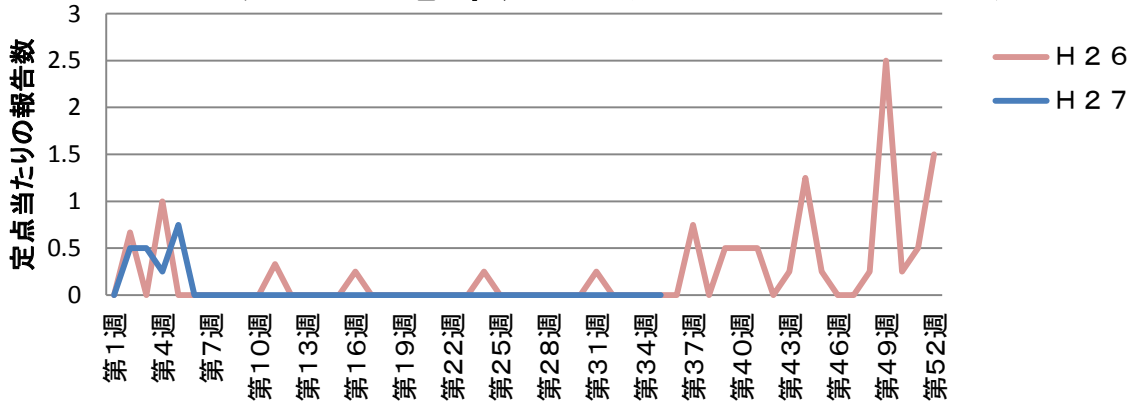
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

### 定点報告による各疾病の推移

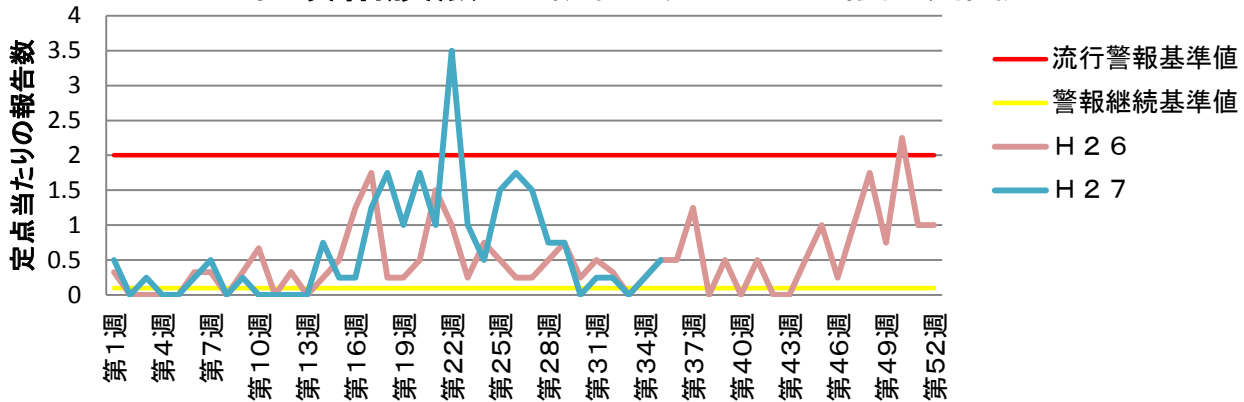
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



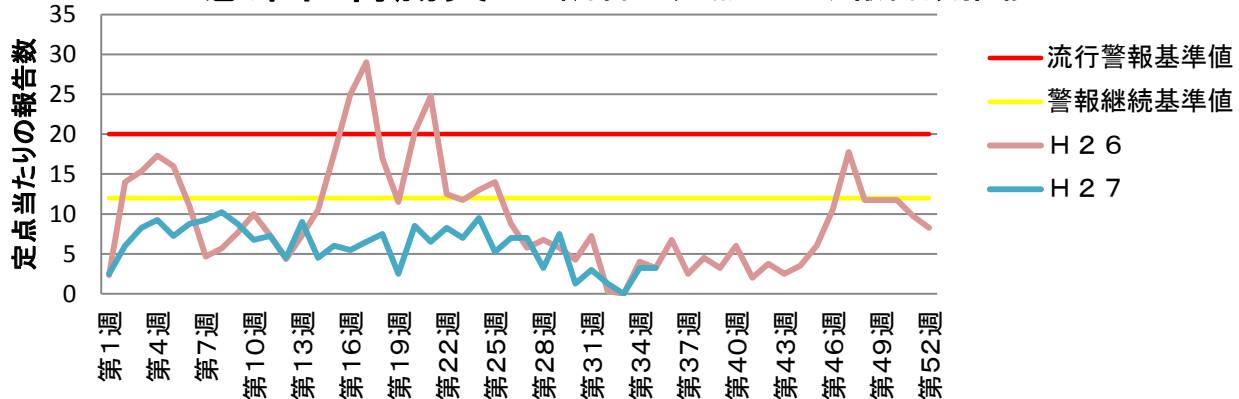
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



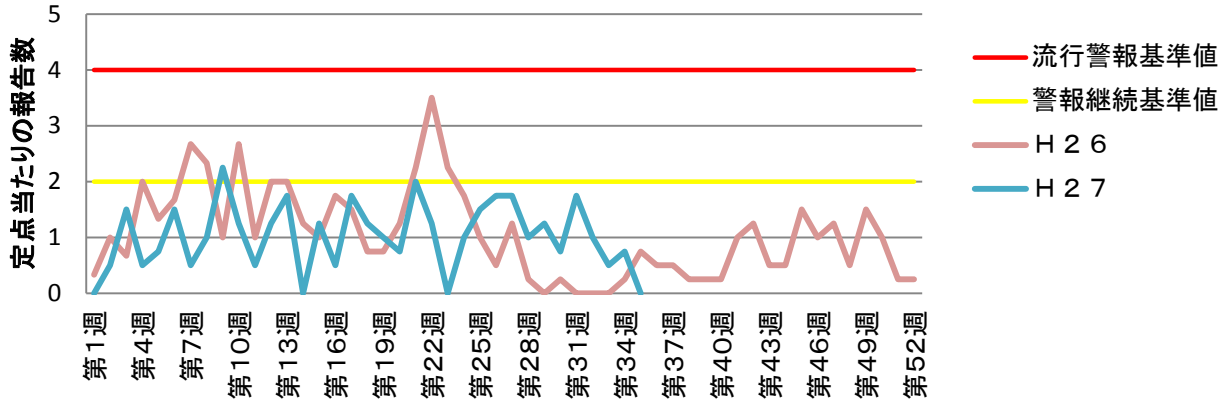
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



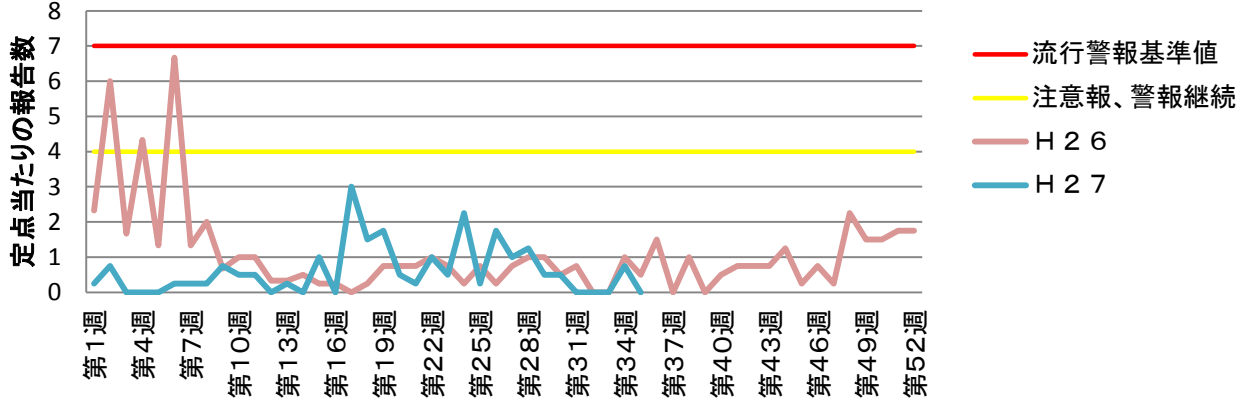
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



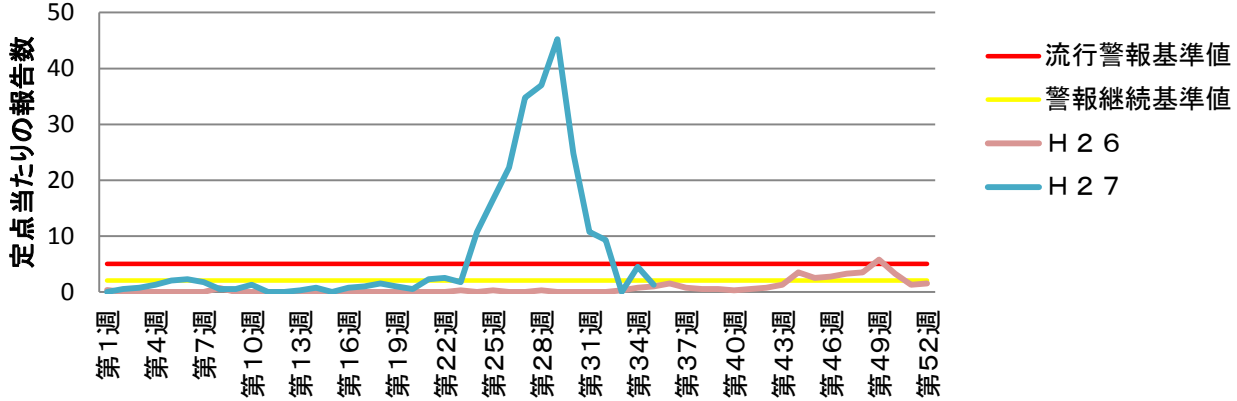
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



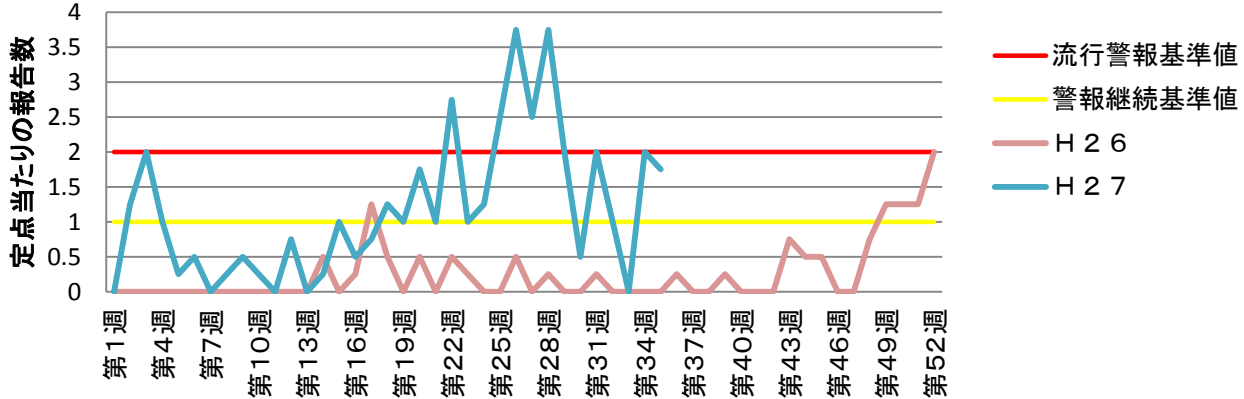
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



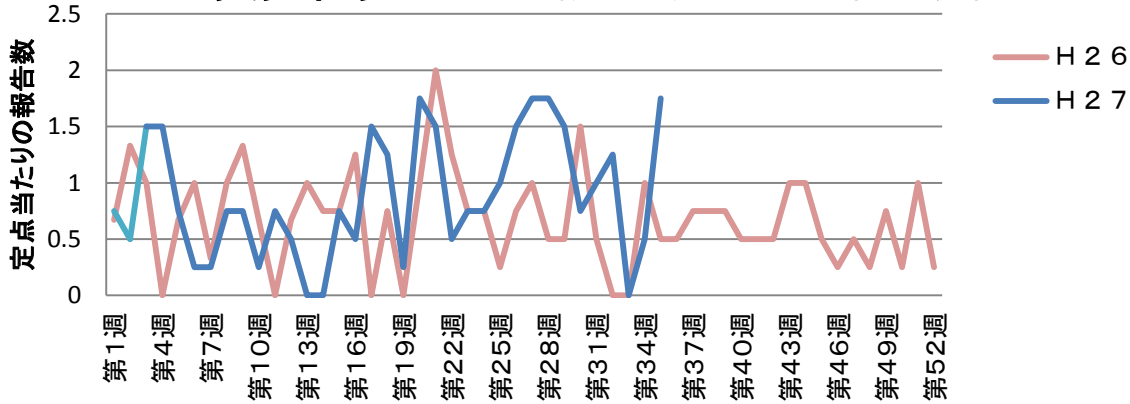
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



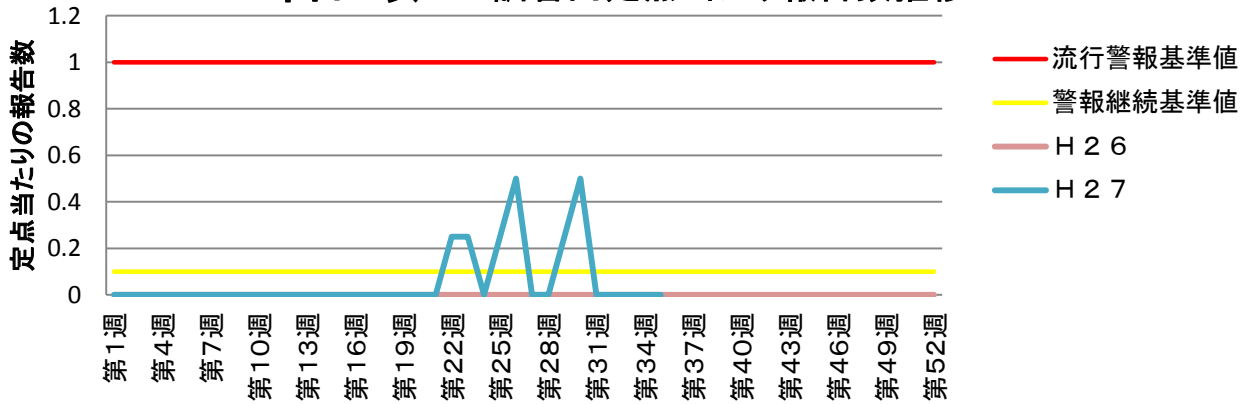
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



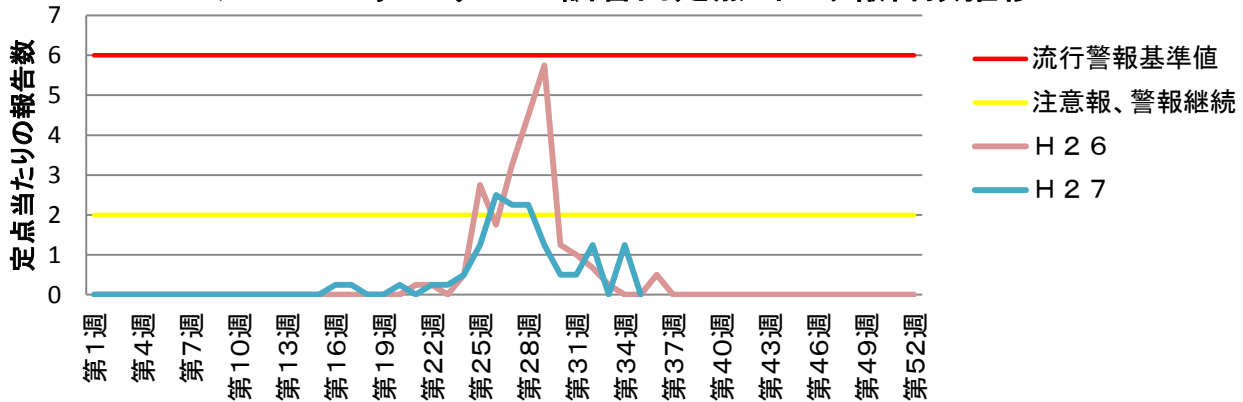
### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

